

御製 五首

平成六年

硫黄島 二首

精根を込め戦ひし人未だ地下に眠りて島は悲しき

戦火に焼かれし島に五十年も主なき麓麻は生ひ茂りぬ

豊受大神宮参拝

白石を踏み進みゆく我が前に光に映えて新宮は立つ

マヨルカ島

スペインの君らと共に乗る馬車に人ら手を振る高き窓より

一年を顧みて

豊年を喜びつつも暑き日の水足らざりしいたづき思ふ

第四十五回全国植樹祭

兵庫県

高原の風さはやかに吹ける中人らと集い苗木植えけり

第四十九回国民体育大会秋季大会

愛知県

国体の炬火は再び入り来ぬ四十年を経てこの会場に

第十四回全国豊かな海づくり大会

山口県

手渡しし稚貝稚えびを手に持ちて若き海人港出で行く

皇后陛下御歌 三首

平成六年

慰霊碑に詣つ

慰霊地は今安らかに水をたたふ如何ばかり君ら水を欲りけむ
(硫黄島)

高齢化の進む町にて学童の数すくなきが鼓笛を鳴らす
(植樹祭会場 兵庫県村岡町)

今一度訪ひたしと思ふこの村に辣蕪の花咲き盛るころ
(鳥取県 福部村)